

4 八坂神社
大里宿の説明看板有り



八坂神社は大里村の守り神であり、近代になって町の開発が進んだ際に住吉神社がここに合祀され、大里村各所にあった道祖神も集められました。また、石原宗祐が奉納した石灯笼や鈴木商店関連の玉垣なども見ることができます。



3 柳の御所
大里郷土資料室
(大里文化会による説明)
※イベント中常駐にて対応



寿永2(1183)年の夏、山鹿(芦屋町)を通って、この柳ヶ浦にのかれてきた平家は、この地に、安徳天皇の住まわれる御所を造営されました。現在、戸上神社のお旅所となっており、境内には、平氏が都を偲んだ三基の歌碑があります。



6 門司赤煉瓦プレイス
大里こだわり食市
風景街道DAYs本部テント



明治末期、日本国内のビール消費量が飛躍的に伸びましたが、当時の九州・四国にはビール工場がありませんでした。そこで、門司市の合資会社である九州興業仲介所代表社員の山田弥八郎らは、九州で最初のビール会社設立を画策し、鈴木商店の援助を受けて「帝國麦酒株式会社」が誕生し、大里のこの地に煉瓦造建物群ができあがりました。



2 戸ノ上神社



寛平年間(889~898年)柳ヶ浦の漁夫が海中から玉を引揚げました。その後、神が夢に出てきて「鶏の声のしないところに祀るように」とお告げがあり、枝折戸にのせて山頂に祀ったのが起こりです。山を戸ノ上山、神社を戸上神社と言うようになりました。また、久留米藩が寄進した鳥居や絵馬などがあります。



5 大里海岸緑地
関門航路の説明看板有り



関門海峡の眺めを楽しむことができる遊歩道として、地域住民の休憩や散歩、ジョギングなどに利用されています。
関門橋は、関門海峡にかけられた、山口県下関市と福岡県北九州市を結ぶ協調1068mのつり橋です。当時の我が国最先端の技術を駆使して、昭和48年に完成しました。

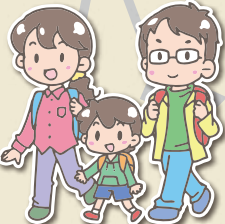


九州鉄道の開通にあわせ大里駅として開業しましたが、関門トンネルが開通する際に門司駅に改称しました。
大里は江戸時代、参勤交代の大名が宿泊する本陣をはじめ、宿所、雑貨屋、魚屋、酒屋などの店が集まり、宿場町として栄えました。幕末の長州との戦争で焼失して現存するものはほとんどありませんが、その跡地には石碑が建てられています。

1 JR門司駅



2 戸ノ上神社



《スタンプラリー・ルール》

- 景品交換場所・時間／赤煉瓦プレイス 10:00~14:30
- スタンプ5個以上で風景街道オリジナルコースター&大里こだわり食市100円割引券をプレゼント致します。
- スタンプ設置場所は、のぼりが目印です。
- 景品の引き換えは一人一枚です。(お一人で複数枚お持ち頂いても、交換する景品は一人一景品です。)

こののぼりが目印です!